



2022年6月24日

各 位

会社名 株式会社カラダノート
代表者名 代表取締役 佐藤 竜也
(コード番号：4014 東証グロース)
問合せ先 取締役コーポレート本部長 平岡 晃
(TEL 03-4431-3770)

**ママ・パパの約8割、SDGsに積極的な企業「良い印象」
サステナブルな商品を「高くても買いたい」が6割
特徴は「オーガニック・子ども支援・リデュース」**

当社はカラダノートメルマガ会員を対象に「子育て世代のSDGsの認知率及び購入の意思決定に関する調査」を実施し、その結果をお知らせいたします。

詳細につきましては、添付のニュースリリースをご参照ください。

(添付)

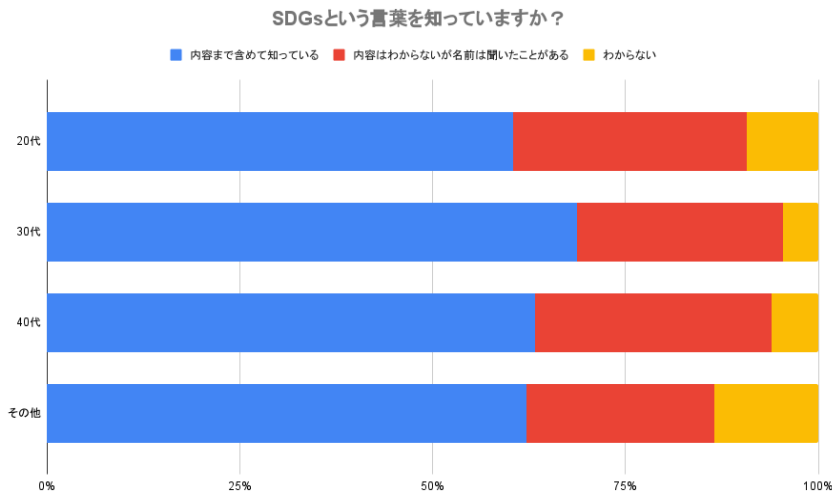
ママ・パパの約8割、SDGsに積極的な企業「良い印象」
6割は、サステナブルな商品を「高くても買いたい」
特徴は「オーガニック・子ども支援・リデュース」

以上

ママ・パパの約8割、SDGsに積極的な企業「応援したい」
サステナブルな商品を「高くても買いたい」が6割
特徴は「オーガニック・子ども支援・リデュース」
-子育て世代の最新トレンド-

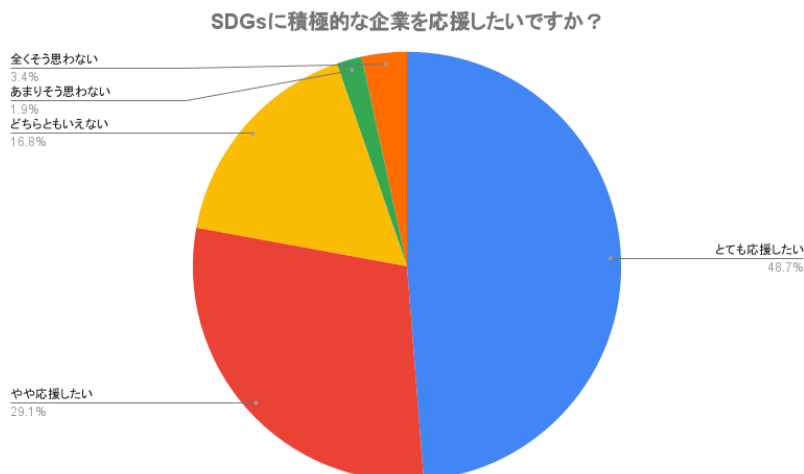
「家族の健康を支え笑顔をふやす」をビジョンとし、家族と向き合う全ての人のアシスタントとして心身ともに健康な生活を支援する事業会社である株式会社カラダノート（東京都港区/代表:佐藤竜也/以下当社）は、当社メルマガ会員を対象に「子育て世代のSDGsの認知率及び購入の意思決定に関する調査」を実施し、その結果をお知らせいたします。

■子育て世代のSDGsの認知率は90%を超える



「SDGsの内容まで理解している(65.7%)」と回答したのは全体の約7割を占め、「内容はわからないが名前を知っている(28.1%)」の回答者は約3割、「わからない(6.7%)」と回答したのは約1割となりました。年代ごとの認知率に偏りがなく、全年代においてSDGsが浸透していることが調査結果より見えました。

■ ママ・パパの約8割は、SDGsに積極的な企業「応援したい」



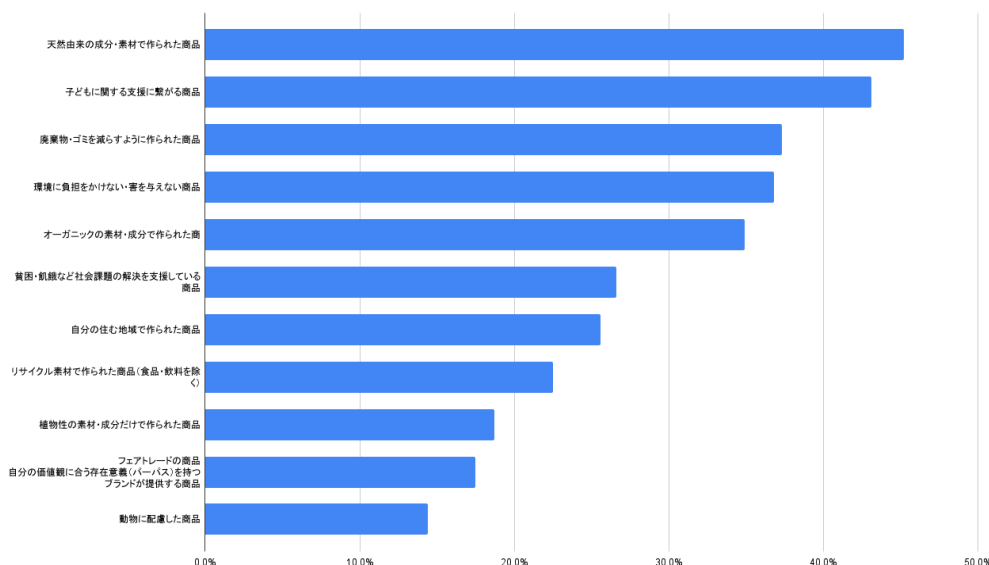
「とても応援したい(48.7%)」と「やや応援したい(29.1%)」を含めた約8割(77.8%)はSDGsに積極的な企業を応援したいと回答し、企業ブランド向上の観点からSDGsへの貢献度はさらに需要が高まることが予想されます。

■ サステナブルな商品を「高くても買いたい」が6割 商品特徴は「オーガニック・子ども支援・リデュース」

価格が高くても購入している人は、6.2%でした。また、「極力、購入したい(33.4%)」と「購入したいができていない(33.6%)」を含めた約7割(67%)は、サステナブルな商品・サービスに前向きであることから、将来的に購買の意思決定への影響度がさらに強まる可能性があると考えられます。

高くても買いたいと思う商品・サービスの特徴を調査すると、全体の4割が「天然由来の成分・素材(45.2%)」と「子どもの支援に繋がる(43.1%)」を選び、次いで「ゴミを減らすよう作られた商品」が37.3%を占めました。

サステナブルな商品において、高くても買いたいものを教えてください



■ ウォーターサーバーを設置するだけでSDGsに貢献できる『カラダノートウォーター サステナブルプラン』を開始



2022年6月より当社は、法人企業向け宅配水サービス『カラダノートウォーターサステナブルプラン』の提供を開始いたしました。本プランは、認定NPO法人フローレンスと連携し、ウォーターサーバー導入企業がお水1ボトルを消費するごとに、子ども一人の約1日分のお米(※1)の支援に繋がる取り組みです。(※2)

※1: 文部科学省の定める学校給食基準を参考に、子ども1人あたり1日に必要なお米を平均化した216gを目安としています。
※2: 寄付はお米などのお届けをきっかけに様々な課題を抱えた子育て家庭と“つながる”活動に活用されます。お届けする内容はご家庭の状況等に応じて、食品・学用品・金券などから選択します。活動に付随する人件費、送料や手数料などにも使用させていただきます。

■ 調査概要

調査内容：「子育て世代のSDGsの認知及び購買意欲に関する調査」

調査期間：2022年6月14日～6月22日

調査対象：当社のメルマガ会員

調査人数：470名

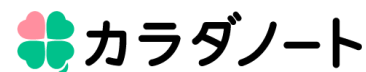
<本件に関する問い合わせ先>

株式会社カラダノート

IR担当

ir@karadanote.jp

報道関係者各位
プレスリリース
2022年6月24日



株式会社カラダノート
代表取締役 佐藤竜也

調査方法：インターネット調査

■会社概要

企業名：株式会社カラダノート（東証グロース：4014）
本社：東京都港区芝浦 3-8-10 MA 芝浦ビル 6階
代表：佐藤竜也
事業内容：家族サポート事業 / DB マーケティング事業 / DX 推進事業
URL：<https://corp.karadanoote.jp/>

<本件に関する問い合わせ先>
株式会社カラダノート
IR 担当
ir@karadanoote.jp